

幼稚園だより

令和 7年 6月 9日

6月号

荒川区立花の木幼稚園

園長 竹下 佳余



人とのつながり 自然とのつながり

園長 竹下 佳余

優しい水色や薄紫色の紫陽花の葉の間から、カタツムリがひょっこり顔を出すことを期待する6月となりました。梅雨の季節の到来とともに、気温の上昇から夏がすぐそこまで来ていると感じる頃となりました。

園庭では、毎朝、いるか組の子どもたちが水やりを精を出し、愛情込めて育てている植物が、たっぷり水分と栄養を得て大きく生長していく様子が見られます。また、こあら組の子どもたちが、プランターをどかした地面にダンゴムシを見つけて歓声をあげる場面や、ひよこ組の子どもたちも一緒になって、砂場にお山を作ったり、そこに水を流したりと楽しく砂で創作している場面を目にします。新年度が始まって2か月が経ち、どの学年も、お友達と夢中になって遊んだり、ニコニコ笑い合ったりする姿が多く見られるようになってきました。これも、友達同士、園児と職員との豊かな人間関係が順調に築けている証ではないでしょうか。

今年度は、併設の第九峽田小学校との交流を通して、子どもたちの成長を多面的に促していきたいとも考えています。先月、早速3年生が、地域学習の途中に花の木幼稚園に立ち寄り、その後、こあら組さんとホールでお楽しみ会を行ったりしました。小学生も、人とのかかわりを深めるにはどんなことが必要か、園児との活動を通して学んでいます。今後、いるか組とこあら組との活動を予定しています。園だよりでも紹介させていただきます。

6月は、プール開きがあり、水遊びを楽しみにしている子どもたちがたくさんいることと思います。暑さ対策にも十分に気を付けたいと思います。また、先日の立川市の出来事を受け、不審者に遭遇したことを想定した避難訓練を実施します。全職員で力を合わせ、引き続き安心安全に努めてまいります。今月も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

今月の保育のねらい



《3歳児：ひよこ組》

- ・ 教師や友達と一緒に、好きな遊びを十分に楽しむ。
- ・ 水や泥の感触に親しみ、心地よさを知る。

《4歳児：こあら組》

- ・ 友達との関わりを楽しみながら、いろいろなことに興味をもって遊ぶ。
- ・ 水遊びやプール遊びに参加し、水に親しんだり、開放感を味わったりする。

《5歳児：いるか組》

- ・ 思ったことや考えたことを出し合いながら、友達との遊びを進める楽しさを味わう。
- ・ 梅雨の自然に興味や関心を持ち、調べたり考えてみたりしようとする。